

患者さんを家族のように愛する・いい医療をより多くの患者さんへ

奈良県西和医療センター情報誌

ファミリー

～みむる～

復刊
第5号
平成29年
8月



ご挨拶

新着情報

新任医師紹介

診療科紹介:整形外科/人工関節センター

病気の話:変形性関節症

各部門情報:リハビリテーション部

西和医療センター便り

公開講座案内



地方独立行政法人 奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター

Nara Prefectural Seiwa Medical Center

病院長からご挨拶



地方独立行政法人
奈良県立病院機構
奈良県西和医療センター
院長 横山和弘

奈良県西和医療センター情報誌「ファミリー～みむろ～」は、今回で早くも第5号をお届けすることになりました。まず新任医師コーナーで特筆すべきことは、呼吸器内科を平成29年7月1日より新設するに伴い、二人の常勤医師（杉村裕子部長、中村篤宏医長）をお迎えできたことです。肺癌、気管支喘息、COPD（慢性閉塞性肺疾患）などの呼吸器疾患に対する専門的アプローチが可能となり、当院の内科部門はさらに強力な体制となっています。

一方、今回の診療科紹介は、整形外科です。本年（平成29年）4月1日に人工関節センターが設置されたことにちなみ、7月1日からの診療体制が紹介されています。また病気の話は、高齢者になれば、大なり小なりこの病態から避けて通れない当院の整形外科が最も得意とする変形性関節症についてです。診療部の精力的な取り組みが紹介されていますので皆様方の健康にお役にたつことができると願っております。



新 着 情 報

ふれあい祭りを開催します

日時:10月28日(土) 10時～15時 予定

今年もふれあい祭りでは子どもたちを含めた病院体験を行います!!

みなさんの健康を守る医療現場をのぞいてみませんか? 普段の診察やお見舞いではわからないことをちょっと聞いてみることもできます。



「道の駅」の出張販売も来るよ～



第13回 地域密着型住民公開講座

「地域で守るみんなのからだ」を開催します

日頃の健康の悩みを解決できるチャンスかもしれません。

お誘い合わせの上、お気軽にお越し下さい。

場 所:三郷町立図書館

時 間:10月26日(木) 14時～

講 師:美松ヶ丘クリニック

院 長 増井一弘 先生

西和医療センター

外科部長 上野正闘 先生

※詳しい講演内容は後日お知らせします



新任医師紹介

平成29年6月1日付け

放射線科部長



たけわ めぐみ
武輪 恵

専門医・専門分野

- ・日本医学放射線学会
- ・日本超音波医学会認定超音波専門医・指導医
- ・日本超音波医学会 など
- ・日本消化器がん検診学会認定医
- ・画像診断
- ・肺がんCT健診認定機構認定医
- ・日本医学放射線学会認定診断専門医
- ・健診マンモグラフィ読影認定医



平成29年7月1日付け

呼吸器内科部長



すぎむら ひろこ
杉村 裕子

専門医・専門分野

- ・日本呼吸器学会専門医
- ・日本内科学会総合内科専門医
- ・インフェクションコントロールクター
- ・呼吸器疾患(肺癌、COPD、気管支喘息)
- ・感染症

呼吸器内科医長



なかむら あつひろ
中村 篤宏

専門医・専門分野

- ・日本呼吸器学会
- ・日本肺高血圧・肺循環器学会
- ・呼吸器疾患

外科部長



うえの まさとし
上野 正嗣

専門医・専門分野

- ・日本外科学会専門医・指導医
- ・日本消化器外科学会認定医
- ・消化器外科全般
- ・上部消化管外科
- ・腹腔鏡下手術

外科副部長



かなむら てつひろ
金村 哲宏

専門医・専門分野

- ・日本外科学会専門医
- ・日本消化器外科学会認定医
- ・消化器外科全般
- ・肝胆膵外科
- ・腹腔鏡下手術

外科医長



やすだ さとし
安田 里司

専門医・専門分野

- ・日本外科学会専門医
- ・日本消化器外科学会専門医
- ・消化器外科全般
- ・肝胆膵外科
- ・腹腔鏡下手術

外科専攻医



あおき さとこ
青木 理子

専門医・専門分野

- ・日本外科学会会員
- ・日本消化器外科学会会員
- ・消化器外科全般

外科専攻医



はらだ すずか
原田 涼香

専門医・専門分野

- ・日本外科学会会員
- ・日本消化器外科学会会員
- ・消化器外科全般

耳鼻咽喉科医長



よしなみ かずたか
吉波 和隆

専門医・専門分野

- ・日本耳鼻咽喉科学会
- ・日本めまい平衡医学会
- ・日本頭頸部外科学会

整形外科専攻医



まつい みつまさ
松井 満政

専門医・専門分野

- ・日本整形外科学会会員
- ・整形外科全般

放射線科専攻医



たい ゆみ
田井 由実

専門医・専門分野

- ・日本医学放射線学会
- ・画像診断

2017年4月より人工関節センターが
開設されています。

2017年7月より整形外科の診療体制が
さらに充実しました。

<人工関節センターの開設>

2017年4月に人工関節センターを新たに開設しました。

人工股関節の専門家3名と人工膝関節の専門家2名がより専門的な診療と手術をさせていただきます体制になりました。

<整形外科の診療体制>

2017年7月より新たに増員し5名による充実した診療体制になりました。

慢性の四肢（手足）疾患、脊椎疾患の診療に加え救急外傷にもできるだけ対応させていただきます。

女医（武内）による診察もありますので女性も気兼ねなく受診していただけます。



<外来診療担当表>

	月	火	水	木	金
1診	たけうち 武内	こすぎ 小杉	てらにし 寺西	手術	てらにし 寺西
2診	こすぎ 小杉	まつい 松井	たけうち 武内	手術	かわて 川手

病気の話

変形性関節症について

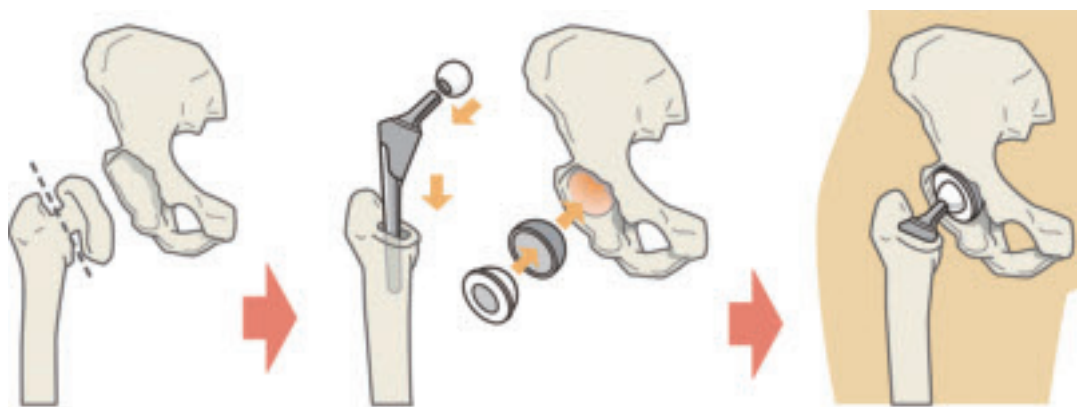
変形性関節症とは、軟骨がすり減って関節の内側にある滑膜に炎症が起こり痛む病気で、水がたまって腫れたりして徐々に関節の変形が起こり関節の動きが悪くなっていきます。

体重がかかる膝関節、股関節に多く日常生活が不自由になります。



治療は痛み止めなどの薬物療法、ヒアルロン酸などの注射療法、水中歩行やストレッチなどの運動療法、装具や補助具療法、手術療法などがあります。

手術には、関節鏡視下手術、骨切り手術、人工関節置換術などがあります。



痛みをがまんするよりも、専門医と相談し個人にあった治療を選択しましょう。

リハビリテーション部

全人工股関節置換 (THA) とは

関節への負担が増えることで軟骨がすり減ってくると痛みが強くなり、関節自体の動きが悪くなったり、歩きにくくなってきます。このように状態の悪化した関節を人工の関節に入れ替える事で痛みが軽減し、動作もしやすくなる治療です。

・ 当センターにおけるリハメニュー ・

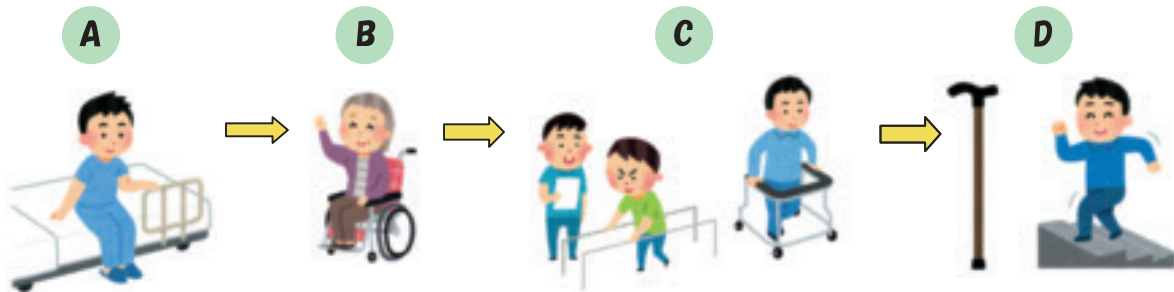
《術前》

- ①歩容(あるきかた)チェック
- ②関節可動域(動く範囲)チェック
- ③筋力(力の程度)チェック
- ④生活内での動作チェック
- ⑤痛みチェック



《術後》

- A 翌日:端座位保持(ベッドに腰掛けて座る事)が可能
- B 2日目~:部分荷重(かばいながら)歩く事や車椅子に乗る事が可能
- C 8日目~:部分荷重(かばう量を減らし道具を使用して)歩く事が可能
- D 15日目~:全荷重(しっかり踏ん張って)歩く事や階段など生活に必要な動作が可能



《関節を大切に!!! 股関節に優しい日常生活のポイント》

- ・ 太り過ぎない(体重コントロール)
 - ・ 長すぎる距離を歩かない・走らない
 - ・ 運動は、水泳や自転車など関節に負担になりすぎないものを継続して実施
 - ・ 日常生活内での工夫
 - ・ 重いものを持って歩かない
- (杖を使用する、洋式の生活環境にする、お風呂場やトイレを使いやすくする…など)

☆当センターのリハビリでは☆

上記以外にも脳血管疾患や心臓疾患、整形に関しても手・足・脊柱など全般にわたり幅広く対応しております。新しい取り組みとしては土曜リハビリの開始や大学スタッフの研究への協力参加などにも行っております。

*現在の土曜リハビリについては早期離床の患者様のみの対応となっております。

●西和医療センター便り●

医療安全推進室



入院される患者様の安全を守るために
ご理解とご協力をお願いいたします

患者のみなさまへ
当院では、患者のみなさまの安全を守るため、お名前を名乗っていただく事で確認の徹底をしております。ご理解とご協力を
お願い申し上げます
病院長

①ご本人確認



併せて入院中は
リストバンドを
装着頂き、確認
させていただきます。

②お薬確認



現在のんでおられるお薬とお薬手帳や
説明書をご持参下さい。

③起こりうる危険について

環境の変化
身体の変化
こころの不安定
認知症の進行



転倒・転落や
生命に係る治療上重要な
管類の抜去や切断などの
危険があります。



スリッパ以外の
はきなれた履き物を
持参ください。



爪切りやハサミなどの
危険物は持ち込まない
でください。

御不明な点・不安などあれば、遠慮なく職員にお声かけください。

当院は地域医療支援病院として、地域との連携を積極的に行っています。

地域医療連携講座の開催:当院は「地域医療支援病院」として地域の医療従事者へ向けた研修を開催する役割を担っています。毎月当院で開催し、地域の医師、消防士、看護師や薬剤師など多くの職種に参加いただいています。

地域の医療機関やケアマネジャー等とのカンファレンス:

患者さんが地域で安心して暮らせるように、必要な患者さんには退院前に患者さんを含めた地域の多職種の皆さんとともに、カンファレンスを開催しています。



地域密着型住民公開講座「地域で守るみんなのからだ」の開催:地域の医療機関と当院の医師がリレー形式で講演を行い、地域住民の方々の健康のお手伝いをしています。地域の公民館などをお借りして地域と密着した形で年に4回程度開催しています。

*その他にも西和7町の地域包括支援センターとの連携や訪問看護師との連携、多職種合同での事例検討会など地域の方々との連携や協働により、患者さんが安心して地域で暮らせるような医療を提供できるように研鑽しています。



●公開講座案内●

地域の方対象 公開講座

10月26日(木) 14:00～15:30

地域密着型住民公開講座

地域で守るみんなのからだ

場所:三郷町立図書館

★美松ヶ丘クリニック院長

増井一弘先生

★西和医療センター

外科部長 上野正鬨先生

内容:主に**肝臓の病気**についてのお話の

予定です。講演タイト

ルは後日、院内掲示板

や当院ホームページ

にてお知らせします



医療職の方 対象の講座

地域医療連携講座(当院にて)

8月17日(木) 内視鏡部・消化器内科医師

大腸早期がんの治療

9月28日(木) 整形外科医師

股関節疾患

10月19日(木) 泌尿器科医師

膀胱がん

大和川メディカル
アカデミー

10月21日(土)

地域の医療の質向上のため、地域の医療機関
と当院の各部門が意見を交換し合う学会です。

*変更の可能性もあります。詳細はお問い合わせ
下さい。



<当院へのアクセス>



病院前道路からのview



地域医療支援病院として、地域と力を合わせて、これまで以上に地域包括ケア・在宅医療の推進にも力をいれて取り組んでいきたいと思っています。

「ファミリー」は年に4回の発刊を予定しています。地域の皆様の健康に役立ち、親しまれ愛される紙面作りをめざしていきます。

住民の皆様役に役立つ情報・当院との連携についてなど、地域の登録医の先生方の投稿をお待ちしています。詳細は地域医療連携室へお問い合わせください。

発行・編集

奈良県西和医療センター情報誌

発行日 平成29年8月1日

編集者 地方独立行政法人奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター 患者支援センター

〒636-0802 生駒郡三郷町三室1-14-16

TEL:0745-32-0505(代表) FAX:0745-31-1354



表紙作画 山口雅世